OS

ディスプレイスタンド

# 取扱説明書

## お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

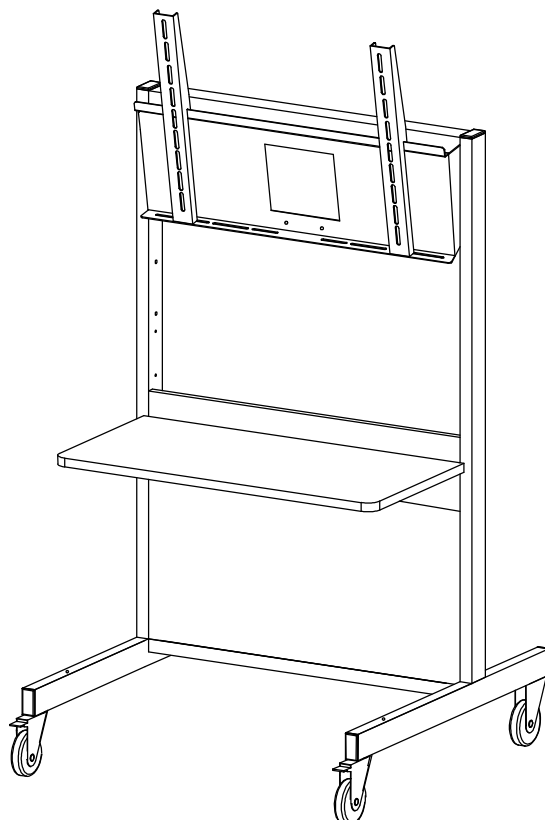
本機の組み立てについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないときは販売店及び当社にご相談ください。

- 設置専門業者につきましては、販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この説明書をお客様へお渡しください。

## DS-80ver2

グリーン購入法適合

RoHS

もくじ



■ この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安 全 上 の ご 注 意

**安全のために、必ずお守りください。**

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警 告 | この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠ 注 意 | この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。 |

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

| | |
|---|---|
| 🛇 | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。 |
| ❗ | このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。 |

## ⚠ 警 告

| | |
|---|---|
| 🛇 | **搭載質量以上のものを搭載しない**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |
| 🛇 | **不安定な場所で使用しない**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |
| ❗ | **設置場所が決定したら、キャスターのストッパーを確実にかける**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |
| ❗ | **移動時はキャスターのストッパーを確実に解除する**<br>キャスターの破損、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |
| 🛇 | **水平でない場所、段差があるなど不安定な場所での移動は行わない**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |

# ⚠ 警告

**設置作業は必ず二人以上で行う**

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**本製品にぶら下がる、揺らす、もたれかかる、乗るなどしない**

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**ディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けない**

ディスプレイの故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**ご使用の前は、接続部及びねじ部に緩みが無いか再度確認する**

ねじが緩んだままでのご使用は、本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**直射日光の当たる場所、及び高温多湿の場所で使用しない**

変色や変形の原因となるだけではなく、搭載機器の故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**屋外で使用しない**

変色や変形の原因となるだけではなく、搭載機器の故障、破損、本製品の転倒、及び破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**ディスプレイを搭載したままの移動は、見通しが悪くなるため必ず二人以上で行い、周囲を十分確認する**

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**設置後は、接続部及びねじ部に緩みが無いか定期点検をする**
**緩んでいた場合は確実に締め付ける**

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。

**修理が必要な場合は、直ちに使用をやめる**

本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。修理が必要な場合は、「コンタクトセンター」まで連絡ください。

## ⚠ 警告

| | |
|---|---|
| 🚫 | **棚板にぶら下がったり、乗ったり、棚板の搭載質量以上の負荷をかけない**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |
| ❗ | **地震など強い揺れを感じた場合は本製品に近づかない。**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |
| ❗ | **地震など強い揺れを感じた場合は本製品の背面側には近づかない。**<br>強い揺れが発生した場合、本製品はキャスターロックのない背面側に移動する可能性がありますので背面側には近づかないでください。 |
| ❗ | **本製品脚部周辺に段差となるようなケーブル、カーペット等の障害物を置かない。**<br>本製品の転倒、破損、及び搭載機器の破損を招く恐れがあります。<br>また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。 |

## 仕　様

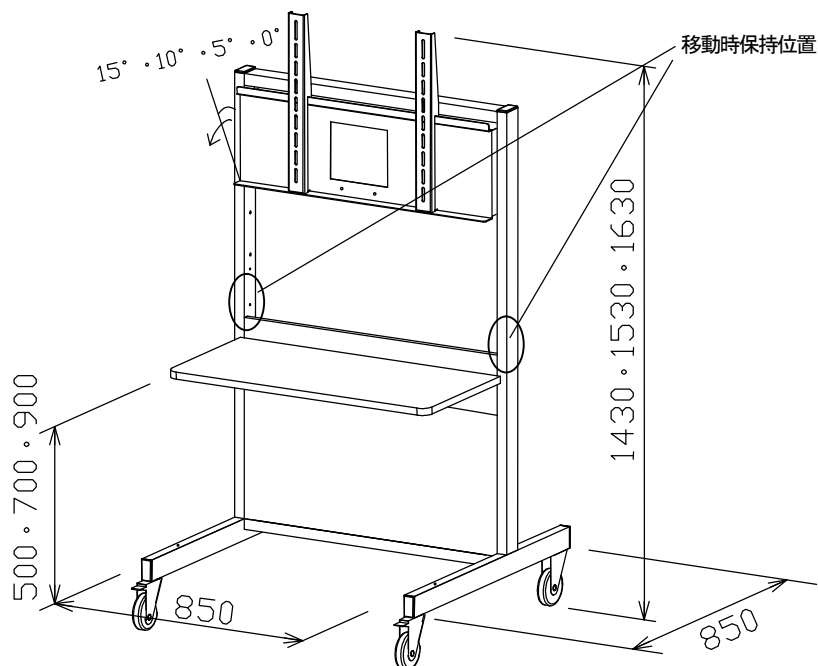
移動時保持位置

15°・10°・5°・0°

1430・1530・1630

500・700・900

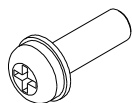
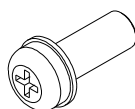
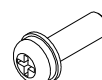
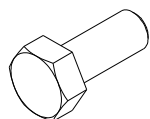
850

850

| 型式 | DS-80ver2 |
|---|---|
| 塗装色 | シルバー(アクリル樹脂塗装) |
| 本体質量 | 約　38　kg |
| 搭載質量 | ディスプレイ取付部：45kg 以下/棚板部：10kg 以下 |
| 対応ディスプレイ | 37～52(ユニバーサルアタッチメント) |
| 傾斜角度 | 0°　・5°　・10°　・15° |
| 棚板取付高さ | 500・700・900 |
| ディスプレイ取付金具高さ | 1430・1530・1630 |
| 樹脂部材質 | PE(角キャップ、配線口キャップ)、ウレタン(キャスター車輪) |

⚠

※　搭載質量以上のものを搭載すると、転倒し、機器の破損、怪我をする恐れがあります。搭載物の質量を確認のうえ搭載してください。
※　移動は引っ張らず、移動時保持位置を押して、ゆっくりと移動してください。
※　不安定な場所での移動はしないでください。
※　ディスプレイを取り付ける前に、ディスプレイ端子部が本製品と重ならないか御確認ください。重なっていると、配線が困難になりディスプレイのご使用ができなくなります。

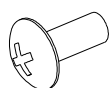
## 付属品の確認

ねじＡ（M5×15）　×11
：予備ねじ１本含む

ねじＢ（M6×15）　×2

ねじＣ(M4×10)×1

ボルトＡ（M8×20）　×4

平座金Ａ（呼び径８）×4

ばね座金Ｂ（呼び径８）　×4

※ただし、本製品の組立が完了している場合、上記ねじ類は本製品に組み込んであります。

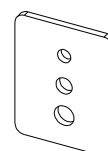
● ねじセット（ディスプレイ取付用）

ねじ　×　各6
M4×18、M5×20、M6×30、M6×50、M8×25、M8×45、M8×50

ナット　×　各6
M4、M5、M6、M8

ばね座金　×　各6
(呼び径5、呼び径8)

平座金　×6
(呼び径8)

スペーサー　×8
(呼び径8×t12)

補助板　×6

※ただし、ディスプレイの設置が完了している場合、上記ねじ類は本製品に組み込んであるものもあります。

## ねじ締付トルクについて

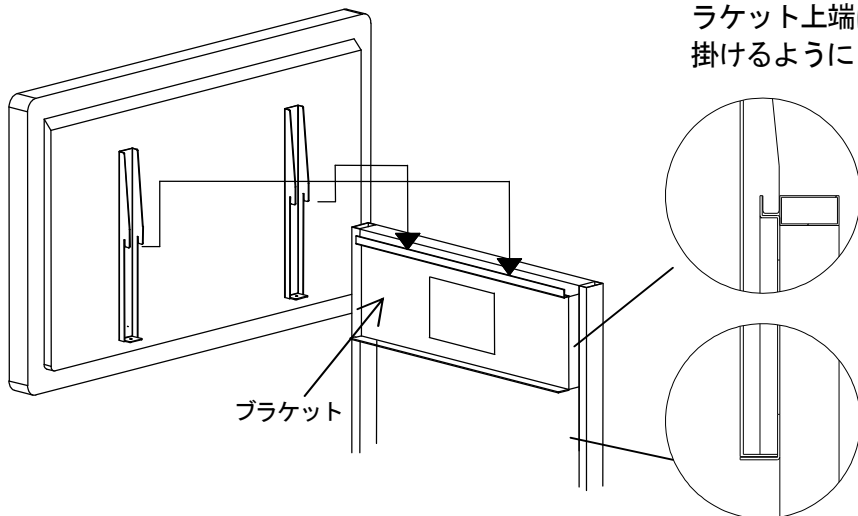
| 本体取付用ねじ | | ディスプレイ取付用ねじ | |
|---|---|---|---|
| ねじ種類 | 締付トルク(N・m) | ねじ種類 | 締付トルク(N・m) |
| M4×10 | 1.4 | M4×18 | 1.0 |
| | | M5×20 | 1.8 |
| M5×15 | 2.0 | M6×30 | 2.8 |
| | | M8×25 | 7.9 |
| M6×15 | 3.0 | M8×45 | 7.9 |
| | | — | — |
| M8×20 | 8.0 | — | — |
| | | — | — |

DSver214Z12

## ● ディスプレイの取り付け・取り外し

⚠ 必ず作業は二人以上で行ってください。

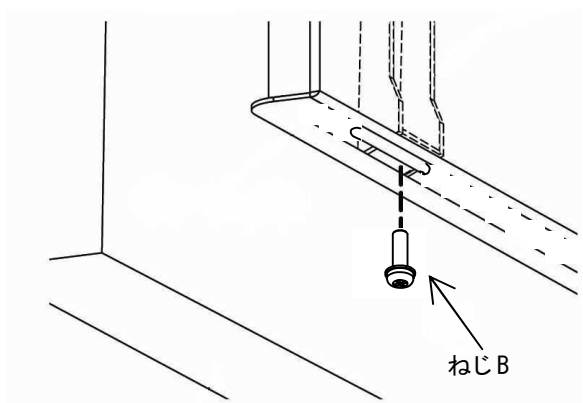
〈ディスプレイの取り付け〉

1. ディスプレイ取付金具を取り付けたディスプレイを二人以上の作業者で支え、メインフレームのブラケット上端にディスプレイ取付金具の溝を引っ掛けるようにして設置します。

⚠ ブラケット上端に確実に引っかかっていることを確認してください

ブラケット

2. ブラケット下側からディスプレイ取付金具をプラスドライバーを使用し、ねじBにて固定します。

⚠ 固定の際はディスプレイの下にもぐりこまないようにしてください。

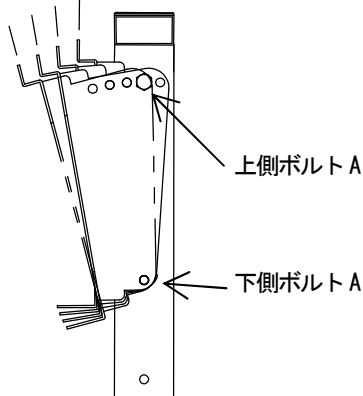
ねじB

〈ディスプレイの取り外し〉

1. 取り外したディスプレイを置くためのスペースと、毛布などの平らなクッション材をご用意下さい。
2. ねじBをプラスドライバーで外します。
3. ディスプレイを取り外します。

## ● ディスプレイ角度・高さ調整

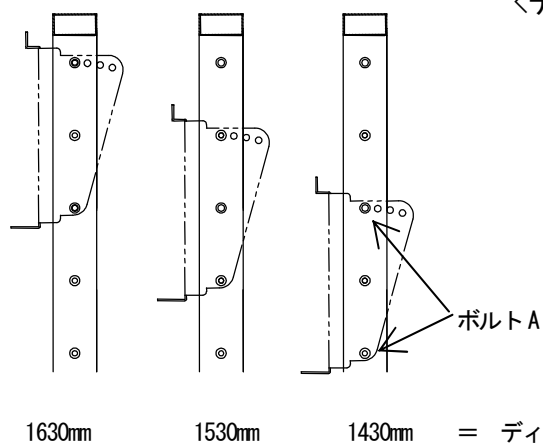
**⚠ 注　意**

● ディスプレイの傾斜調整を行う場合は、必ずディスプレイを取り外してから作業してください。本製品の転倒、破損、および搭載機器の破損を招く恐れがあります。
● ディスプレイの設置および取り外し作業は、必ず二人以上の作業者で行ってください。

15°　10°　5°　0°

上側ボルトA

下側ボルトA

〈ディスプレイ角度調整〉

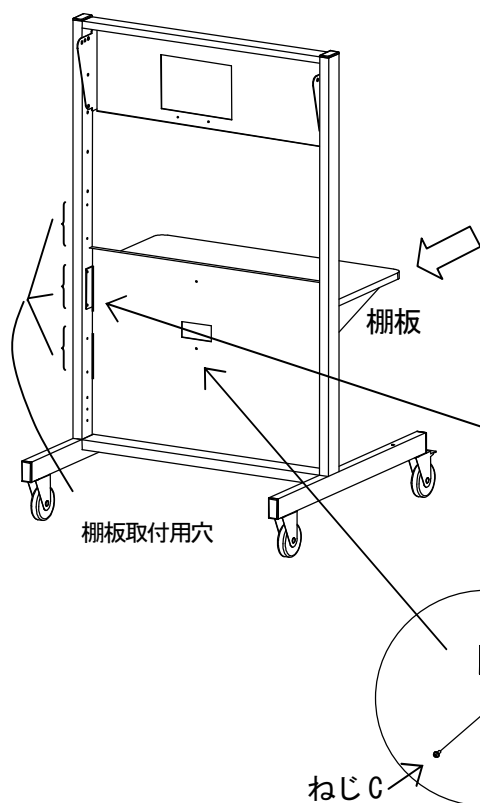
1. 上記〈ディスプレイの取り外し〉に従って、ディスプレイを取り外します。
2. 下側のボルトAをスパナ(13番)で緩め、上側ボルトAをスパナ(13番)で外します。
3. 希望の角度（穴位置）にてブラケットをボルト A でスパナを使用して確実に固定してください

<ディスプレイ高さ調節>

1. 7 頁<ディスプレイの取り外し>に従って、ディスプレイを取り外します。
2. ボルトＡをスパナ(13 番)で外し、希望の高さにてブラケットをボルトＡでスパナを使用して確実に固定してください。

ボルトＡ

1630㎜　1530㎜　1430㎜　＝　ディスプレイ取付金具高さ

⚠ 最下段にブラケットを取り付ける際は、棚板を最上段に取り付けないでください。

● 棚板高さ調整

1. 一人の作業者で棚板を保持します。
2. ねじＡ(4 本)、ねじＣ(1 本)をプラスドライバーで外します。
3. 希望の位置に棚板を差し込みます。
4. 棚板をプラスドライバーを使用し、ねじＡ (4 本) にて固定します。
5. 棚板の中心をプラスドライバーを使用し、ねじ Ｃ(1 本)にて固定します。
   ※ 最上段に棚板を固定する際は、ねじ Ｃ での固定は不要です。

棚板

棚板取付用穴

ねじＡ

ねじＣ

⚠
※ 棚板を最上段に取り付ける際は、ブラケットを最下段に取り付けないでください。
※ 必ず二人以上の作業者で行ってください。

## 使用方法

● ディスプレイ取付金具の取り付け・取り外し

ディスプレイ取付金具の取り付けの前にご確認ください。

### ⚠注　意

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。
  取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
- ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますのでディスプレイ取扱説明書に従って取り外しください。
- 搭載するディスプレイ機種によっては、ディスプレイを水平に寝かせてディスプレイ取付金具を取り付けできません。ディスプレイの取扱説明書にて必ずご確認ください。その際はディスプレイを垂直にしたまま組み立てをしてください。
- Panasonic 製品の一部にはディスプレイ背面取り付け穴が凹んでいるものがあります。下図(図 1)を参考にスペーサー（φ21×12　孔φ8）をご使用ください。
- ディスプレイを取り付ける前に、ディスプレイ端子部が本製品と重ならないか御確認ください。重なっていると、配線が困難になりディスプレイのご使用ができなくなります。

正しい取付方　間違えた取付方

スペーサー　空洞は不可

ディスプレイ取付金具　ディスプレイ取付金具

ディスプレイ内部　ディスプレイ内部

図1

ディスプレイ上側

ディスプレイ取付金具

クッション材

M4 ねじ用穴

M5 ねじ用穴

M6 ねじ用穴

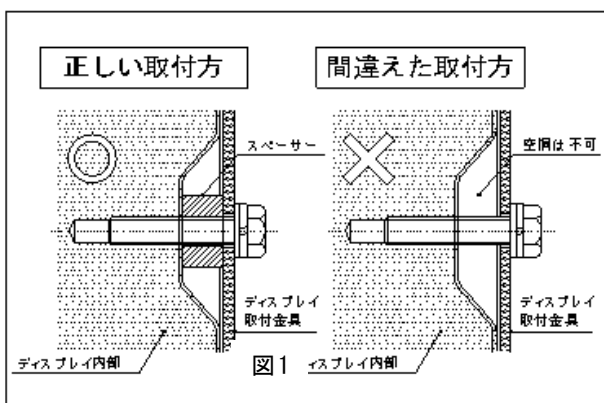
補助板

ねじ

ナット

ばね座金

補助板または
平座金（呼び径 8）

図 2

<ディスプレイ取付金具の取り付け>

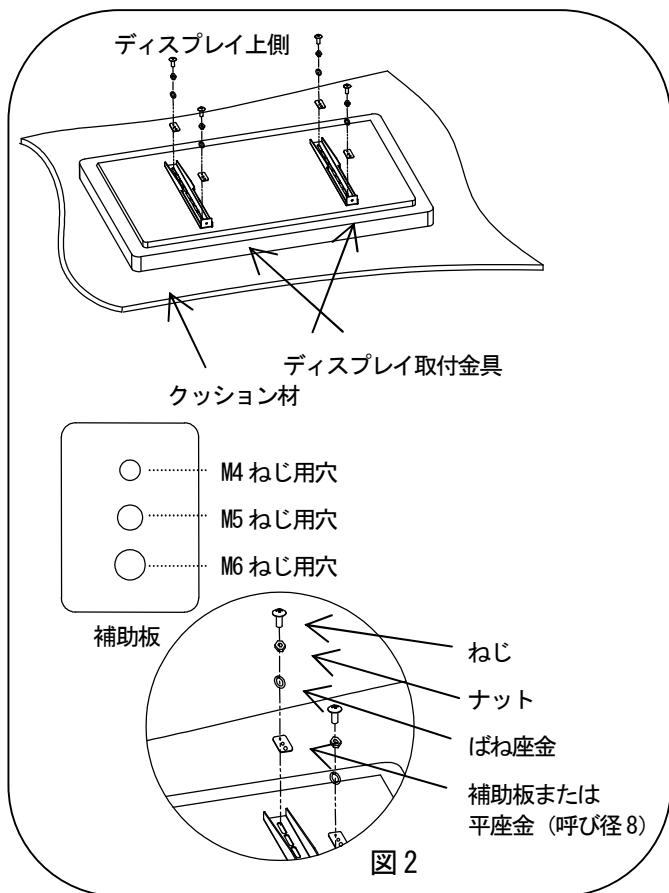
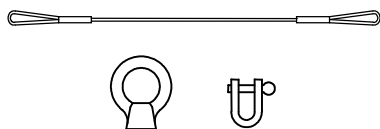
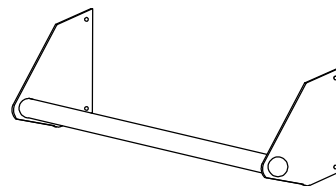
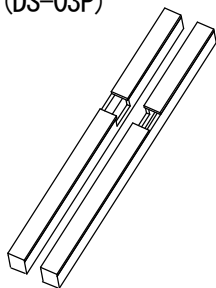
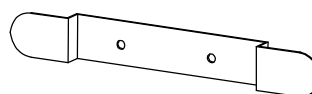
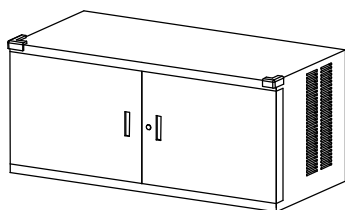
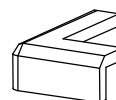
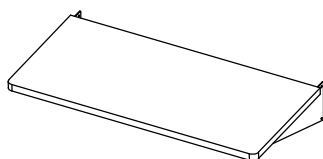
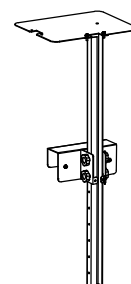
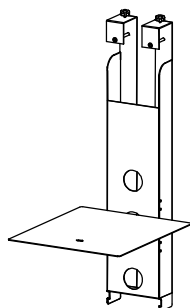
1. カートンケース、毛布等の平らなクッション材の上にディスプレイ背面を表にして寝かせます。
2. ディスプレイ取付金具をディスプレイに取り付けます。ディスプレイの取扱説明書にて取り付けねじ径・深さを必ず確認し、ねじセットより対応するねじ類を用意します。使用するばね座金、平座金、補助板については下表を参照下さい。

| 使用ねじサイズ | 使用座金類 |
|---|---|
| M4 | ばね座金(呼び径 5)、補助板 |
| M5 | ばね座金(呼び径 5)、補助板 |
| M6 | ばね座金(呼び径 8)、補助板 |
| M8 | ばね座金(呼び径 8)、平座金(呼び径 8) |

3. 左図(図 2)のように、ねじにナット・ばね座金・補助板または平座金を通し、ねじを手締めにてディスプレイ背面の取り付け穴の最後まで締めます。
4. プラスドライバーでねじが回転しない程度に固定し、スパナにてナットを締め確実に固定します。ねじをドライバーで固定していないと、ナットとねじが共回りし、ディスプレイねじ穴破損の原因となります。

<ディスプレイ取付金具の取り外し>

1. ナットをスパナで緩めます。
2. ねじをプラスドライバーで外します。

※ディスプレイ外形センターとディスプレイ画面センターは異なる場合があります。ディスプレイ設置の際は、ディスプレイ画面センター位置をご確認ください。

## オプションのご紹介

| 転倒防止ワイヤーセット(DS-02P) | 移動用ハンドル(DS-06P) |
|---|---|
| 脚部保護カバー(DS-03P) | コード巻取金具(DS-07P) |
| AV キャビネット(DS-04P) | コーナー保護カバー(DS-09P) |
| 棚板(DS-05P) | カメラスタンド(DS-10P) |
| カメラスタンド(DS-11P) | |

# 保証書

**品名　ディスプレイスタンド**

ご購入
年月日

取扱店
住所／TEL

| 保証期間<br>ご購入の日より | 本体　　1ヵ年 |
|---|---|

1.保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
(1)この保証書のご提示がない場合。
(2)保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
(3)ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
(4)お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
(5)火災や天災等による故障および損傷。
(6)消耗品および付属品の交換の場合。

2.その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し上げます。
■ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちにお買い上げ取扱店にお申し出ください。

※　この保証書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記コンタクトセンターにお問い合わせください。

**株式会社オーエス**
**コンタクトセンター**
〒120-0005　東京都足立区綾瀬3-25-18
TEL:0120-380-495　FAX:0120-380-496
（受付時間:平日 9:00～18:00　※土日祝日を除く）
E-mail : info@os-worldwide.com
※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。
TEL:03-3629-5211　FAX:03-3629-5214